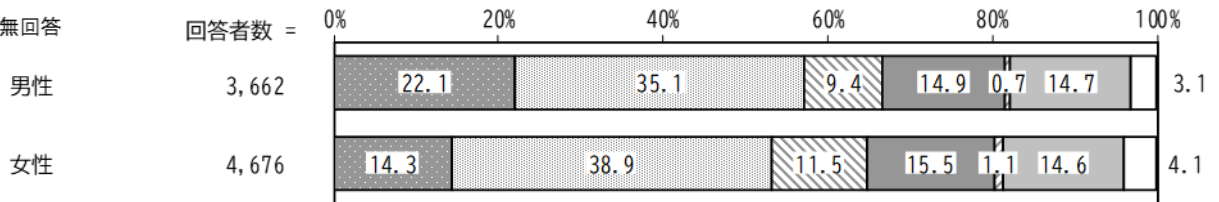


高齢者等実態調査について（結果概要）

調査名称	一般高齢者・要支援認定者調査	在宅介護実態調査	介護事業者調査
調査対象	市内在住の介護保険の認定を受けていない65歳以上の方及び要支援1、要支援2の認定を受けている65歳以上の方	市内在住の要支援1～要介護5の認定を受けている在宅の65歳以上の方	堺市内をサービス提供区域とする事業所を営む法人
調査期間	令和4年12月～令和5年1月		令和5年2月～3月
有効回収数（率）	8,342通（63.2%）	654通（50.3%）	244通（26.6%）

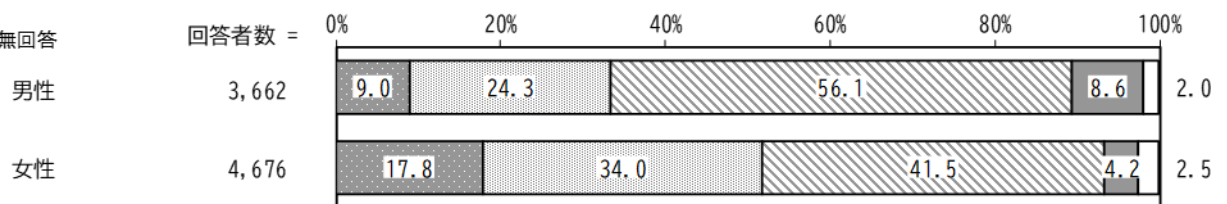
(1) 介護が必要になった場合、どのような暮らし方をしたいと思いますか（○はひとつ）

- 家族などの介護を受けながら、現在の住宅に住み続けたい
 居宅介護サービスを受けながら、現在の住宅に住み続けたい
 高齢者向けに配慮された住宅に入居したい
 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）や介護老人保健施設などの施設に入所したい
 その他
 わからない
 無回答



(2) ふだん、近所の人との程度のつきあいをしていますか（○はひとつ）

- 親しくつきあっている
 あいさつ以外にも多少のつきあいがある
（相手の名前や家族構成を知っていたり、物の貸し借りや趣味を共有しているなど）
 あいさつをする程度
 つきあいはほとんどない
 無回答



(3) ふだんから介護予防のために、自分の健康の維持・増進を意識していますか（○はひとつ）

- 強く意識している
 意識している
 あまり意識していない
 ほとんど意識していない
 無回答

